

1年美術シラバス

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	おおたか
担当	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾

1. 学習の目標

観点	教科で身につけたい資質・能力	評価方法
知識・理解	・基礎的な技能を身につけ、制作に活用することができる。 ・形やバランスなどを考え、まとまりのある表現ができる。 ・道具の使用方法を理解し、安全に制作することができる。	ワークシート 作品
思考・表現	・テーマに基づき、自分なりに考え、発想することができる。 ・材料や用具の生かし方を考え、自分の表現方法を創意工夫して美しく表現することができる。 ・表現意図や表現方法などを確かめ、よりよいものにしようと構想することができる。	ワークシート アイデアスケッチ 作品制作への取り組み 作品 鑑賞プリント
主体的な学習態度	・積極的に授業に取り組むことができる。 ・興味関心を持って、よりよいものを作ろうと工夫を重ねることができる。 ・授業に必要な物の準備、後片付けがしっかりとできる。 ・自分や友達の作品の良さや美しさを見つけ出し、味わい、大事にすることができる。	ワークシート アイデアスケッチ 作品制作への取り組み 作品 鑑賞プリント 振り返りカード

2. 学習計画

月	単元名
4月	オリエンテーション ～美術って何だろう？～
5・6・7月	基礎デッサン、モダンテクニク～技法体験・自分の思いを表そう～
9・10・11・12月	堆朱のペーパーナイフ ～用と美～
1・2・3月	明かりと光 ～光や影をデザインしよう～

3. 使用教材

教科書	☐ 『美術 1』（開隆堂）
副教材	☐ アクリル絵の具 ☐ クロッキー帳 ☐ 木目堆朱工芸 ☐ プッシュステンド

4. 特記事項

- ・授業は何をやるのかをしっかりと把握し、準備物を用意しましょう。
- ・作品や鑑賞プリント等の提出物は、必ず提出しましょう。

2年美術シラバス

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	おおたか
担当	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾

1. 学習の目標

観点	教科で身につけたい資質・能力	評価方法
知識・理解	- 基礎的な技能を身につけ、制作に活用することができる。 - 形やバランスなどを考え、まとまりのある表現ができる。 - 道具の使用方法を理解し、安全に制作することができる。	ワークシート 作品
思考・表現	- テーマに基づき、自分なりに考え、発想することができる。 - 材料や用具の生かし方を考え、自分の表現方法を創意工夫して美しく表現することができる。 - 表現意図や表現方法などを確かめ、よりよいものにしようと構想することができる。	ワークシート アイデアスケッチ 作品制作への取り組み 作品 鑑賞プリント
主体的な学習態度	- 積極的に授業に取り組み、計画的に制作を行うことができる。 - 興味関心を持って、よりよいものを作ろうと工夫を重ねることができる。 - 自他の作品の技術的・表現的に優れた点を見つけて味わうことができる。また、その理由を分かりやすく他者に伝えることができる。	ワークシート アイデアスケッチ 作品制作への取り組み 作品 鑑賞プリント 振り返りカード

2. 学習計画

月	単元名
4月	オリエンテーション ～2年生の美術で学ぶこと～
5・6・7月	自画像 ～本当の自分を見つめて～
9・10・11・12・1月	人体モデリング ～なりたい未来の自分像～
2・3月	時代と文化を超えて ～私のジャポニスム～

3. 使用教材

教科書	☐ 『美術 2・3』（開隆堂）
副教材	☐ ポスターカラー ☐ クロッキー帳 ☐ 木製台付人体モデリング芯 ☐ 軽量粘土

4. 特記事項

- ・自由素材を使用する題材もあるので、必要と思うものがあれば準備しておきましょう。
- ・作品や鑑賞プリント等の提出物は、必ず提出しましょう。

3年美術シラバス

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	おおたか
担当	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾	西尾

1. 学習の目標

観点	教科で身につけたい資質・能力	評価方法
知識・理解	- 基礎的な技能を身につけ、制作に活用することができる。 - 形やバランスなどを考え、まとまりのある表現ができる。 - 道具の使用方法を理解し、安全に制作することができる。	ワークシート 作品
思考・表現	- テーマに基づき、自分なりに考え、発想することができる。 - 材料の持つ性質や特性を生かし、自分の表現方法を創意工夫して美しく表現することができる。 - 表現意図や表現方法などを確かめ、よりよいものにしようと構想することができる。	ワークシート アイデアスケッチ 作品制作への取り組み 作品 鑑賞プリント
主体的な学習態度	- 積極的に授業に取り組み、計画的に制作を行うことができる。 - 興味関心を持って、よりよいものを作ろうと工夫を重ねることができる。 - 自他の作品の技術的・表現的に優れた点を見つけて味わうことができる。また、その理由を分かりやすく他者に伝えることができる。	ワークシート アイデアスケッチ 作品制作への取り組み 作品 鑑賞プリント 振り返りカード

2. 学習計画

月	単元名
4月	オリエンテーション ～美術を通して学ぶ大切なこと～
5・6・7月	世界に一つだけの絵本 ～伝えたいメッセージ～
9・10・11・12月	篆刻 ～オリジナル印章のデザインと制作～
1・2月	篆刻 ～石彫：鈕(持ち手)の制作～

3. 使用教材

教科書	☐ 『美術 2・3』(開隆堂)
副教材	☐ ポスターカラー ☐ クロッキー帳 ☐ ミニ絵本 ☐ 篆刻セット

4. 特記事項

- ・夏休みの課題はありません。
- ・作品や鑑賞プリント等の提出物は、必ず提出しましょう。